

新規登録の場合、白紙での提出

第六号書式（第二十条関係）（A4）

添付書類（イ）

業 務 概 要 書

〔記入注意〕

- 1 最近のものから順次記入してください。
- 2 前回の登録日以降のものを記入してください。
- 3 記載例（下記をご確認いただき、概要書の作成をお願いいたします。）

甲野 太郎	熊本県	甲野ビル 貸事務所	鉄筋コンクリート造 三階建て 延べ500㎡	設計及び 工事監理	自 平成30. 8. 1 至 平成31. 1. 10
-------	-----	--------------	-----------------------------	--------------	-------------------------------

注 文 者	建築物所在地 都道府県名	建築物の名称 及び用途	構造及び規模	業務内容	期 間
熊本県	熊本県	中学校	鉄筋コンクリート造 3階建 1, 5 0 0 ㎡	設計及び 工事監理	自 H31. 1. 10 至 継続中
阿蘇 寛	熊本県	店舗併用住宅	鉄骨造 3階建 6 2 0 ㎡	設計及び 工事監理	自 H30. 7. 1 至 H31. 3. 25
熊本市	熊本県	小学校	鉄筋コンクリート造 4階建 2, 0 0 0 ㎡	設計 (部分改修)	自 H30. 2. 5 至 H30. 6. 30
上益城 裕	熊本県	店舗併用住宅	鉄骨造 2階建 3 0 0 ㎡	確認申請 代理業務	自 H29. 11. 4 至 H29. 12. 20
(株) 芦北	熊本県	事務所	鉄骨造 3階建 1, 0 0 0 ㎡	耐震診断	自 H29. 6. 7 至 H29. 8. 26
玉名 恵子	熊本県	玉名様邸 専用住宅	木造 2階建 1 5 0 ㎡	設計及び 工事監理	自 H28. 3. 4 至 H28. 10. 20
(株) 人吉	熊本県	集合住宅	鉄筋コンクリート 8階建 5, 0 0 0 ㎡	定期調査	自 H27. 12. 1 至 H28. 1. 30
菊陽 太郎	熊本県	菊陽様邸 専用住宅	木造 平屋建 1 2 0 ㎡	耐震診断	自 H27. 6. 15 至 H27. 9. 30
西原 五郎	熊本県	工場	昇降機設備 (3ヶ所)	設計 (設備)	自 H27. 4. 1 至 H27. 7. 5
		構造種別・階数・延べ床面積を もれなく記載（ただし、設備関 係で面積がでないものは長さ・ 個数などを記載）		前回の登録日以降の過去5年間の実績に ついて最新のものから順に記載	
記載する業務内容は、建築士事務所として依頼を受けた 建築士法第23条第1項に定められている業務です。					自 至
(1) 設計、工事監理					自 至
(2) 建築工事契約に関する事務					自 至
(3) 建築工事の指導監督					自 至
(4) 建築物に関する調査若しくは鑑定（耐震診断、定期報告調査等）					自 至
(5) 建築物の建築に関する法令若しくは条例の規定に基づく代理					自 至
※施工管理は建設業としての業務になりますので、記載は不要です					自 至

該当するものに○を囲む
開設者と管理建築士が別の場合は、両方の略歴書が必要

添付書類(ロ)

略 歴 書

登録申請者
 管理建築士

[記入注意]

1 氏名を記載する欄は、自己開業の場合は、個人印を省略することができます。

2 個人印を押印（法人・個人共）ただし、署名がある場合は押印不要

該当するものを○で囲む

3 勤務先の欄は、自家営業の場合には自営と記入してください。

事務所 太郎		個人印	生年月日	昭和 平成 ・ 令和 40年 3月 1日
建築士の資格	<input checked="" type="checkbox"/> 一級建築士 <input type="checkbox"/> 二級建築士 <input type="checkbox"/> 木造建築士 <input type="checkbox"/> なし	登録番号	第 123456 号	登録を受けた都道府県名（二級建築士又は木造建築士の場合）
学 歴	学校名及び学科名		卒業・修了・中退の別	
	昭和 平成 令和 60年3月31日	○○大学 工学部建築学科	<input checked="" type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 修了 <input type="checkbox"/> 中退	
職 歴	期 間 年月～年月	勤 務 先		地 位 ・ 職 名
	～現在			
	平成18年4月～			
	現在	株式会社 ○○建設		代表取締役
	平成15年4月～			
	平成18年3月	肥後構造設計事務所		自営
	平成14年9月～			
	平成15年3月	有限会社 △△工務店		現場監督
	平成14年1月～			
	平成14年8月	求職中		
	平成10年4月～			
	平成13年12月	アルバイト		できるだけ具体的に記載
	昭和60年4月～			
	平成10年3月	□□設計事務所		所員
申請提出日までの略歴を漏れが無いように記載する（休職、自営等の期間も記載する）				

添付書類 (ハ)

誓約書

登録申請者（営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人（法定代理人が法人である場合においては、その役員を含む。）及び登録申請者が法人である場合における当該法人の役員を含む。）が下記のいずれにも該当しないことを誓約します。

誓約に承諾した年月日を記載

年 月 日

登録申請者の氏名又は名称

(法人にあつては、名称及び代表者氏名)

株式会社 ○○建設 代表取締役 事務所 太郎

会社の
代表印

指定事務所登録機関

一般社団法人 熊本県建築士事務所協会 会長 殿

個人の場合は署名必須
(押印は任意)

法人の場合は代表者印
(法務局登録印) 押印必須

記

- 1 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 2 成年被後見人又は被保佐人
- 3 禁錮以上の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者
- 4 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者
- 5 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消され、その取消しの日から起算して5年を経過しない者
- 6 建築士法第26条第1項又は第2項の規定により建築士事務所について登録を取り消され、その取消しの日から起算して5年を経過しない者（当該登録を取り消された者が法人である場合においては、その取消しの原因となった事実があった日以前1年以内にその法人の役員であった者でその取消しの日から起算して5年を経過しないもの）
- 7 建築士法第26条第2項の規定により建築士事務所の閉鎖の命令を受け、その閉鎖の期間が経過しない者（当該命令を受けた者が法人である場合においては、当該命令の原因となった事実があった日以前1年以内にその法人の役員であった者でその閉鎖の期間が経過しないもの）
- 8 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年法律第七十七号）第二条第六号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者（第九号において、「暴力団員等」という。）
- 9 暴力団員等がその事実活動を支配する者
- 10 建築士事務所について建築士法第24条第1項及び第2項に規定する要件を欠く者
- 11 禁錮以上の刑に処せられた者（3に該当する者を除く。）
- 12 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられた者（4に該当する者を除く。）

誓約書の項目が12まであるか確認（平成27年6月25日改正建築士法施行）

〔記入注意〕

- 1 登録申請者が法人である場合には、法人の代表者の氏名を併せて記載してください。
- 2 3から9まで、11又は12のいずれかに該当するときは、該当事項を抹消し、かつ、上欄にその事実をできるだけ詳細に記入してください。